

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) イオンモール株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 261-8539 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1
----	---------------------------	----	---

本票作成 部署名：経営企画部CSR推進グループ

主たる業種 分類コード 69 業種名：不動産賃貸業・管理業

事業の概要 大規模地域開発及びショッピングモール開発と運営(イオンモール(株)として国内外143店舗(2014年2月現在)を管理・運営している。(プロパティマネジメント店舗も含む)岡山県では、イオンモール倉敷の1店舗において管理運営及びエネルギー管理を行なっている。 ※イオンモール倉敷 従業員数19名

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	イオンモール倉敷	岡山県倉敷市水江1番地

特定事業者の該当要件 ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ③CO₂換算3,000t以上
(●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	6,152 t CO ₂	6,563 t CO ₂	5,967 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	イオンモール倉敷	6,563 t CO ₂
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		6,563 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 25 年度 ～ 平成 27 年度 (3 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準 (25) 年度削減実績 目標削減率 目標達成 <input type="checkbox"/> 原単位基準 6.7 % △ 3.0 % <input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		
	原単位当たり排出量		
	基準年度	(25) 年度	目標年度
	CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

削減目標の達成状況としては中国電力のCO₂排出係数の上昇も影響し、基準年度対比(前年24年度対比)6.7%の増加(411 tCO₂増)となる。(基準年度の中国電力排出係数0.000657 t-CO₂/kWhにて算出した場合、排出量5,843 tCO₂(△5.0%の削減(309 tCO₂減)となっている)
エネルギーの使用量においては、猛暑に伴う夏場の空調使用量の増加に伴い、使用量は夏季は増加となったものの、25年度年間のエネルギー使用量については、既存空調設備更新の取り組みによる削減効果もあり、温室効果ガス同様、前年度対比(基準年対比)95.0%と前年使用量以下で抑えられた。

【推進体制】

- ・省エネ委員会、廃棄物削減委員会の立ち上げ。月2回打ち合わせ実施。
- ・空調設備の更新状況
⇒平成25年度 34台更新 →CO2削減量 (140 t/年)
- ・モールのゼネラルマネージャを推進体制の統括者、オペレーションマネージャを推進者とし、温室効果ガス削減の取組を実施。
- ・ISO14001に基づいた環境マネジメントシステムの実践

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
イオンモール倉敷	<p>(25年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内温度の平準化(夏場28度、冬場20度)と各箇所の設定温度均一化の実施 ・後方通路照明のカット ・中間期における外気の活用 ・扉を閉めることによる外気流入の阻止 <p>・ゴミ庫へ常駐指導員の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調フィルターの洗浄の徹底 (CO2削減量 30t/年) ・既存空調の順次更新(34台) ⇒ (CO2削減量 140t/年) ・トップライトへの防災シート2箇所設置 ⇒ (CO2削減量 55t/年) ・平日エレベータ運転台数調整 (CO2削減量 15t/年) <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存空調の順次更新(50台予定) ●CO2削減量(期待値)(190t/年) ・トップライト防災シートへの散水設備設置 ●CO2削減量(期待値)(30t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	飲食店で発生する「割り箸」を回収して、リサイクルを実施した。今後も引き続き実施をしていく。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・岡山県(環境省主催)の実施するライトダウンキャンペーン(ブラックイルミネーション活動)への参加
- ・節水シール、消灯カードの掲示の実施
- ・クールビズ、ウォームビズ運動の推進実施
- ・テナント従業員に対する環境教育の実施(地球温暖化対策、廃棄物、ISO14001関連)
- ・環境マネジメントシステム(ISO14001)の実践